



1 活動の概要

燃え上がる炎を囲みながら、厳かな儀式やスタンプ（ゲーム・歌・ダンス等）を通して交流を深める。参加者の仲間意識を深め、感動と思い出を刻む活動となる。

2 ねらい

- (1) みんなで協力し合いながらプログラムを進める。
- (2) 自然の神秘さにふれる。
- (3) 炎を見つめながら、静かに自己を省みる。



3 活動場所

- ・第1 営火場 80名程度 ※営火場の場所は、団体の人数等を考慮し、青少年の家で割り当てる。
- ・第2 営火場 150名程度
- ・第3 営火場 100名程度 ※団体数が多い場合は、左記の営火場の他に、多目的グラウンドに移動式営火場を設置して行う。
- ・第4 営火場 20名程度

4 所要時間

1.5～2時間



第1 営火場

5 準備・服装

個人・団体	薪（青少年の家で購入可）、マッチ、トーチ、懐中電灯、延長コード音響設備等（CDプレーヤー、マイク等）、火の神・巫女用衣装等
貸出できるもの	延長コード、火の神・巫女用衣装、CDプレーヤー ※数に限りがあるため、貸出できない場合あり。 ※詳しくはお問い合わせください。

【薪セット料金】

種類	内容	料金
1セット	丸太20本、セッカ1束、灯油0.9ℓ	3,000円

6 活動の流れ

活動の流れ		内 容
事前	計画・準備	<ul style="list-style-type: none"> ・キャンプファイアの計画を立て、「活動日程（案）」に記載し、提出する。 ・次第や役割分担等を決め、スタントの練習、使用物品の準備をする。
当日	実施の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・17：00の代表者打合せで、実施の有無や留意事項等を確認する。
	薪の準備	<ul style="list-style-type: none"> ・キャンプファイア用の薪を指定された営火場へ運ぶ。 ※青少年の家で薪セットを購入する場合は、体育館脇の薪置場から丸太・セッカを運ぶ。灯油は事務室で受け取る。 ・丸太を井桁状（または三角状）に組み上げ、中心部にセッカを立てる。
	活動実施	<ul style="list-style-type: none"> ・営火（儀式、スタント等） ・事務室に開始（点火）の報告をする。※口頭か内線電話で
	活動の終了	<ul style="list-style-type: none"> ・終了後は速やかに営火場付近の水道のホースを伸ばし、たっぷり水をかけて消火する。 ・事務室に消火（終了）の報告をする。※口頭か内線電話で ・灯油の入れ物、借用物品を事務室に返却する。
翌日	後始末	<ul style="list-style-type: none"> ・翌朝、灰と燃え残りを一輪車に載せ、多目的グラウンド脇の灰捨て場に捨てる。

7 留意事項

- (1) 風向きを考慮し、火災や火傷等、安全面に留意する。
- (2) キャンプファイア終了後は、確実に消火する。火災防止のため、当日は消火のみとし、必ず翌朝に灰や燃え残りの片づけを行う。
- (3) 営火場周辺は外灯が少なく、坂道も多いので、移動の際は安全面に留意する。
- (4) キャンプファイア準備（丸太等を組み上げた）後に、荒天により実施できなくなった場合でも、火をつけず、灯油をかけない状態であれば返却可能。
- (5) 貸出物品がある場合は、事前にご相談ください。